

株式会社ハートネットワーク
令和元年度 放送番組審議会 議事概要

実施日時：令和元年 11 月 6 日（水）11:30～13:30

会 場：新居浜テレコムプラザ 3F

出席者：

（委員）※五十音順

- ・織田 安文 委員（新居浜市観光協会 専務理事）
- ・鴻上 智保子 委員（NPO 法人さしあげプロジェクト 理事）
- ・曾根 啓夫 委員（全日本宣伝放送 代表取締役社長）
- ・辻本 雄紀 委員（西条市役所 経営戦略部 シティプロモーション推進係長）
- ・松平 幸人 委員（新居浜市役所 秘書広報課副課長）

（放送事業者側）

- ・代表取締役社長 大橋弘明
- ・代表取締役専務 伊藤直人
- ・制作局 局長 井上和志

■開会あいさつ 株式会社ハートネットワーク
代表取締役社長 大橋 弘明

年に 1 回の機会。色んなご意見をいただき、番組作りの参考にさせていただきたい。

これまでは、地域の活動を地域の人に見てもらおうということを中心にやってきたが、5 年前に各地方のケーブルテレビが全国に自分たちのコンテンツを発信できる枠組み「ケーブル 4K」が開始したことで、自分たちの地域を知らない人に対する番組作りが必要になってきた。地域の人に向けた放送もちろん大事だが、全国の方がこの街に来たいと思うコンテンツ作りを目指したい。

やっていることをただ流すだけなら、一般の人がスマホでもできる。しかも 4K で撮影していることもある。我々としてはもっと高みを目指し、例え番組数が少なくなってもその分、質をあげていきたい。

今や地域の人が欲している情報を流せる唯一のメディアがケーブルテレビやコミュニティ FM である。

■自主制作番組紹介 制作局 局長 井上和志

- ・ハートレポート（地域ニュース番組）
- ・ゴルフへ行こう！女子プロ編（ゴルフレッスン番組）
- ・いきいき赤ちゃん（市内の病院等で生まれた赤ちゃんを紹介）
- ・給食の時間ですよ（小学校の給食を紹介）
- ・あかがね放送局（あかがねミュージアム内の放送ワークショップを生放送）
- ・今日は釣り吉（釣り番組）
- ・お家へ帰ろう（住宅紹介番組）
- ・マイタウン新居浜（行政情報番組）
- ・議会中継（西条はネット中継のみ）など

<共同制作番組・生中継番組について>

- ・中学駅伝 県内 CATV 局+南海放送ラジオで制作
- ・よさこい祭り・阿波踊り等四国内の CATV 局から受信して放送している。
- ・高校野球については今年から愛媛朝日テレビ（EAT）様と協力して制作。
弊社で撮影しているひうち球場の映像を EAT 様に、坊っちゃんスタジアムで行う試合（かつ新居浜・西条の高校のチーム）は弊社がいただくという形。
- ・秋祭り中継は、伊曾乃神社川入り・一宮神社かきくらは四国内の CATV 局に、山根グラウンド統一寄せは全国の CATV に配信。全国の人でもわかるような内容（お祭りや太鼓台の説明等）の中継にできていないのが反省点。
今年から YoutubeLIVE を使ってインターネット同時配信を行った。お祭りで帰省できない方にも見ていただけた。

<4K 番組について>

「旅してせとうち」「けーぶるにつぼん」といった番組で全国に発信した。
ふるさと祭り東京も 4K で収録、2K にダウンコンバートして放送した。
ドローンについても導入中で、番組の要所で使うようにしている。

<ハートレポート Weekend>

週末の情報なども加えて放送している。MC には弊社西森+1 名ということで、2MC 体制で放送している。

主催者の方にスタジオに来ていただき告知をしてもらったりもしている。

<各委員からの意見>

- ・身近なニュースをしていただくのが一番ありがたい。最近イベントが多いので、自分ではなかなか行けないものが、どういう感じで行われていたかを知れるので重宝してい

る。

- ・子どもの学校行事は必ず見ている。
- ・一般市民の方の映像等はあったりするのか。
- ・個人的なケーブルテレビ加入の動機は孫の発表会が見たいというのと、お祭り。
秋祭りの放送は主要な個所は EPG で録画して見ているが、再放送に関しては編集しているのか。
- ・県外の放送局から観光協会によくお祭りの映像がないかと問合せが来る。
その際に度々ハートネットワークを紹介しているが、提供できるようなお祭りの映像パッケージはあるか。最近は大府市と都市間連携もあり、県外の観光案内のイベント等もあるので、そういったところで活用できて良いかなと思う。
- ・スマホアプリの「新居浜いんふお」で太鼓祭りの中継が視聴できるということを市の公式 LINE で流したが、議会中継から切り替わっておらず、市民からのクレームになった。次年度以降も続けることになると思うので、しっかりと対応を。
- ・ニュース等の番組で、市民の方の声というのががあると、より見てもらえるのでは。西条市の広報誌でも、できるだけ市民の方を取り上げてインタビューしたりと、そういったところに気を付けている。
西条市内のケーブルテレビの加入率が少ないので、もっと増えてほしいというのが正直なところ。
- ・以前、市内で働いている男性社員を取り上げてた 5 分程度の番組（ゲンバ男子）があったと思うがああいうものをもっと作ってほしい。知っている人が出ているかなと毎回見ている。男子じゃなく女子も。等
- ・市内のフリーペーパー等は、お祭り前に各太鼓台やかき夫の特集のようなものを行っている。ああいうのはみんな注目して結構見てる。ケーブルテレビでもそういうことをしても良いかなと。いろんな問題もあるとは思いますが。
- ・昔西条のだんじりを紹介している番組があった。あれの新居浜版をしても良いと思う。
今年の新調で特徴的な飾り幕等もあったので、そういうところをじっくり見れる番組は見たいと思う。
新居浜のお祭りも大きくなって、今は東京からも夏祭りと秋祭りに新居浜に来てくれる人もいる。

<放送事業者側の回答>

- ・新居浜ビデオクラブ様から月に 1 本提供して下さっているものを放送しているが、今後はラジオの市民パーソナリティーのような形で、ビデオ愛好家の方の映像を放送できたらと考えている。
最近ではビデオを持っている方は年配の方が多く、若い方はスマホを持って撮影という方

が多いので、自分で編集してというところまでなかなかしないが、災害時には視聴者投稿映像が民放等でも当たり前に使われている。そういった素材でもうまく扱えるようなものにしていきたい。

- ・秋祭りについては、生放送中に太鼓台の進行等の関係で間が空いてしまったようなところはカットしたりと、編集はしている。また、弊社都合（回線の乱れやカメラワークのミス等）でカットすることもある。
- ・観光用の映像提供については、新居浜市様とも PR ビデオを制作していたりもするので、新居浜市様に納めた際に、使っていただけるようになって良いかなと思う。
- ・秋祭りのネット中継に関しては、同時刻に複数の会場で行われることもあり、チャンネルの全てを配信できない。昨年その関係で川東の会場が一つも配信できずクレームに繋がったことがあったが、今年はそれを受けて放送チャンネルの編成を変更して対応した。皆様から意見をいただくということはそれだけ見ていただいているということなので、来年以降もより良いコンテンツにしていく。

アプリの件は申し訳ございませんでした。

- ・今年、西条の営業所をフレスポから TSUTAYA 西条陣屋西店に移転した。フレスポは広すぎる問題もあり、なかなかお客様が来づらい環境だったので、お客様が元々来る可能性の高いところに窓口を置きたいということで移転した。

今後少しでも西条の加入に繋がるように、新居浜だけでもならず、西条の情報も発信していきたい。

- ・放送業界全体として 20 代～30 代の方のテレビ離れ、テレビを見る習慣が少なくなっている。比較的、地方はお祭り等の際には見てもらえることが多いが、それ以外は見ないというところも多い。

地元の話題が中心ではあるが、もっと見てもらえるような工夫をしなければならない。

できればラジオ同様、市民の方が出演してもらうような形も検討したい。

また、地元だけでなく、市外・県外の良い作品を流すというのも重要なと思う。

人気コンテンツを取り入れ、自社制作 100% でなくてもチャンネルを合わせてもらえるようにしたい。

- ・県内民放局はここ最近で地域発掘番組に力を入れている。我々自身もだが、市民の方に地域の魅力を発見できるような番組を作ってもらっても良いかもしれない。新潟県上越市のケーブルテレビでは、30 年間市民ビデオ講座のようなものをやっている。カメラや編集機材を全て貸し出し、練習してもらった上で番組を作ってもらおうということを行っているそうで、おもしろいなと思った。
 - ・作った番組を見もらうためにもっと番宣をしなければいけない。
 - ・予算あるなしに関わらず、良いものは独自企画で制作していく。
 - ・お祭りは強力なコンテンツだが、撮るだけになってしまっている。
- 今、外国の方が日本のお祭りに参加するのを取り上げて番組にしているものもある。そ

ういった情報等も事前に仕入れて取り上げてみたい。

以 上